

愛媛大学人文学会主催 公開講演会

多文化理解のためのアメリカ文化入門

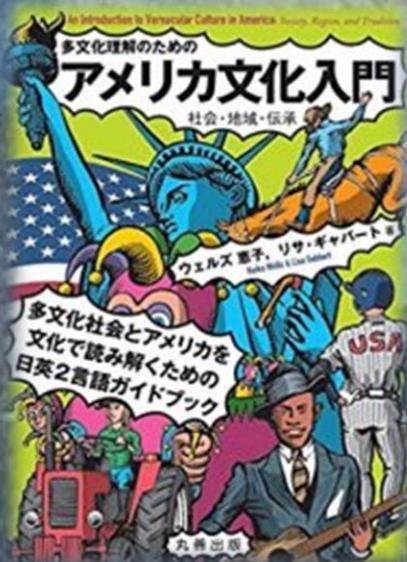
—シンデレラ物語からインターネット文化まで—

12月9日（土）14時～16時

愛媛大学 法文学部 本館8階大会議室

<講演要旨>

「異文化理解」と「多文化理解」とは、どう違うのでしょうか？ 文化の観察は、多文化共生について何を教えてくれるのでしょうか。歌、おとぎ話、災害時に発生する文化、幽霊話、インターネット文化などから話題を絞ってお話します。文化を分析するスキルや、社会や伝統との関係で文化を理解する習慣は、多様で混沌とした現代社会を把握する助けになると思います。



講師紹介

ウエルズ恵子（関口）/Keiko WELLS

立命館大学文学部教授。1987-1992年に愛媛大学教養部講師。

アメリカ文化・文学、歌詞や物語の比較文化研究、日本の芸能を含めた「声の文化」研究。著書に『魂を揺さぶる歌に出会う：アメリカ黒人文化のルーツへ』『アメリカを歌で知る』『黒人霊歌は生きている』『狼女物語』『アメリカ黒人霊歌 19世紀・20世紀初頭文献復刻集成』全4巻（編纂・解説）など。論文に“Variations and Interpretations of the Japanese Religious Folk Ballad, Sansho-Dayu, or “Princess Anju and Prince Zushio,” “A Study of Shin Buddhist Song Lyrics Sung in the United States: Their History and Expressed Buddhist Images” など多数

参加費：無料

*事前のお申し込みは不要です。

*駐車スペースがありませんので、公共の交通機関をご利用ください。

お問い合わせ：nakahara@ehime-u.ac.jp 中原